



新しい生活様式と
なった今できる

保護者支援の工夫を紹介します

保護者がなかなか一斉に来園できない今、不安を感じている保護者のために、園での子どもの様子や活動について、いつも以上に丁寧に、具体的に発信している園がほとんどです。また「できない」ではなく「できること」を考え、園行事など様々に工夫して実施しています。

子どもの様子を伝える

- お便りやホームページ更新の回数を増やす
- 写真とコメントを玄関やクラス、掲示板に掲示する
- 大型のテレビモニターに子どもの活動を登降園時に投影して見てもらう
- SNSを活用して動画を配信し、その後DVDを作成して配付する
- 行事をオンラインで配信する



保護者同士をつなぐ

- ソーシャルディスタンスを保つため他会場を利用して保護者会を開く
- 家庭での様子を写真やコメントで募集し、園のホームページで紹介する
- お便りの返信をまとめて紹介する
- 「家庭での過ごし方」などテーマを決めて付箋に記入してもらい、掲示する



保護者からの相談

- 相談専用のメールアドレスを開設する
- 個人懇談や家庭訪問の時間、回数を増やす
- ストレスを感じている保護者には、預かり保育を利用してもらう



行事等の工夫

- 参観日をクラスごとに分散して実施する
- 参観週間を設定する
- オンライン開催
- 運動会などは学年ごとの入れ替え制にしたり、時間短縮をしたりする
- 親子遠足は保護者は現地集合にしたり、希望者は現地集合、現地解散にしたりする

